



について、総合基本計画の施策体系に沿って申し上げます。

### 心ゆきかうあきしま 明るい地域社会の形成

自助・共助・公助、それぞれの役割分担に応じた地域防災力の向上を図り、交通安全対策や防犯対策の実施にも努めます。

「人は生まれながらに平等である」を旨に、市民の誰もが健康でいきいきと生活していけるよう、各福祉サービスの充実を図ります。

### ともに支え合うあきしま 健康と福祉の充実

また、地域全体で子育てを支援する社会の構築に向け、第二期子ども・子育て支援事業計画に基づく施策展開を図りつつ、



るバスロケーションシステムの導入など、公共交通の充実に努めます。

空き家への対応については、国の動向を注視し、また、対策計画を策定し、課題解決に向けて取り組みます。

中神土地画整理事業については、着実な推進に努めていますが、長期化に伴い地域の皆様にご不便をおかけしてまいりました。早期の課題解決に向け、市街地の再評価、地権者の皆様の意向調査の実施など、一歩踏み込んだ取り組みを進めます。

下水道事業については、下水道総合計画に基づく施策の推進と施設の長寿命化に努め、浸水の不安心して暮らせるまちづくりを進めます。また、公営企業会計への移行を機に、経営戦略を策定し、持続可能な事業運営と経営基盤の強化に努めます。

### 躍動するあきしま 産業の活性化

深層地下水100%の水道水を周知するため、あきしまの水ブランド構築・推進事業を展開するとともに、創業希望者の支援など、総合戦略や産業振興計画に基づく施策を進めます。官民連

保育園の改築・改修、一時預かり保育の拡充、学童クラブの改修による定員枠の拡大など、安心して子どもを預けられる環境の整備に努めます。子どもの貧困対策についても、適切な支援に向け、国の施策とも整合を図りながら取り組みます。

国民健康保険については、医療費の適正化など、財政健全化への取り組みを進めてまいりましたが、未だ一般会計から繰り入れをしている厳しい状況です。しかし、国民健康保険運営協議会の答申を踏まえ、将来を見通す中で、本年度の国民健康保険税率は据え置く決断をしました。

介護保険については、地域包括支援センターを拜島地区に新設するほか、新たに認知症検診を開始するなど、高齢者の在宅支援の充実に努めます。

後期高齢者医療については、広域連合で市区町村独自の保険料軽減策を継続するなどの対応に努めてまいりました。しかし、保険料は見直しせざるを得ない状況です。ご理解をお願いいたします。

これらの社会保障制度については、引き続き、市民生活への影響と財政運営の状況を注視し、安定的で持続可能な運営に努めます。

響と財政運営の状況を注視し、安定的で持続可能な運営に努めます。

### 未来を育むあきしま 教育・文化・スポーツの充実

学校給食共同調理場については、災害時の役割や食育施設としての役割を踏まえ、早期の整備に向け検討を進めます。

東部地域の図書館機能についても検討を進めるとともに、田中孝さんのご寄付により新たに購入した移動図書館車の巡回ルートに東中神駅南口ロータリーを加え、昭和公園にもサービスステーションを設けます。



台風19号の被害により使用中止となっている大神公園、多摩川緑地くじら運動公園については、現在、早期の再開に向け整備を進めています。今しばらくはご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

### おわりに

人口減少・超高齢社会にあつて、本市を取り巻く行財政環境は変化が激しく、厳しい状況が続くことが想定されます。決して臆することなく、さまざまな課題に立ち向かい、魅力あふれるまち昭島に磨きをかけてまいります。

平成30年度に開催した昭島まちづくり企業サミットでの、堺屋太一さんの講演で、「新たな時代においては、楽しい日本をつくらなければならぬ。楽しいまちづくりをコンセプトに、楽しい昭島を作っていきたい」とのご提言をいただき、私の目指すまちづくりに通ずるものがあり、私に託された思いであると受け止めています。この思いをかみしめ、市民の皆様の手を借り、「住んでみたい、住み続けたい」、「こゝで生業をしたい、生業をし続けたい」、「訪れてみたい」、「昭島大好き」と思っていただけで、多様性と意外性に富んだ楽しいまちづくりを進めてまいります。

皆様の「理解と」協力を心よりお願い申し上げます。

引き続き、第二次水道事業基本計画に基づく施策の推進と、経営基盤の強化に努めます。また、水源井や配水場の適切な維持管理、配水管路の耐震化など、災害に強い水道施設の整備に努めます。

### 環境をつなぐあきしま 循環型社会の形成

大型台風や集中豪雨、気温上昇に適応できるまちづくりが課題となっています。新たに地域気候変動適応計画などを内包した環境基本計画を策定し、多角的に施策を推進し、人と環境が調和したまちづくりを進めます。

可燃ごみ処理については、清掃センターの修繕計画を実施し、環境にじゅうぶん配慮した運営に努めるとともに、今後の処理手法についての検討を進めます。

ごみ減量のための取り組みとしては、市民や事業者の皆様のご理解とご協力により、食品ロス(※4)の削減のための3010運動(※5)などを進めてまいりました。引き続きごみ減量やリサイクルへの取り組みを進めるとともに、事業系ごみの搬入手数料の改定を検討します。

プラスチックによる海洋汚染などの実状を考慮し、使い捨てプラスチックの削減に向けたプラスチックマイナスイノベーションから発信します。また、市内の4つの駅前にマイボトル用

給水スポットを設置するほか、再利用が可能なあきしまの水マイボトル缶を作成します。

### 基盤を築くあきしま 快適な都市空間の整備

自然災害に強い都市基盤の整備に加え、ユニバーサルデザイン(※6)や地域環境との調和にも配慮した、潤いとゆとりのある道路空間の確保により、快適な都市空間の整備に努めます。

立川基地跡地昭島地区については、国営昭和記念公園が拡張され、一体となった緑の空間が整備されるよう、国や関係機関とも調整してまいります。併せて、東中神駅周辺の市街地も一体となり、賑わいと活気あふれる、市の東の玄関口としてふさわしいまちづくりを進めます。

コミュニティバスのルート見直しによる公共交通の空白地域の解消と、運行情報を検索でき

※4 11まだ食べられる食品を捨てること  
※5 11宴会や食会等の開始から30分間と終了後10分間は、席に着いて料理を楽しく取り組み  
※6 障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの方が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方

直しによる公共交通の空白地域の解消と、運行情報を検索でき

### 確かな学力の定着

小学校では、新学習指導要領の本格実施に伴い、新たな教科書に対応した教師用のデジタル教科書を導入します。

中学校では、大学教授などの授業観察による教員の授業力向上アドバイザー事業に、引き続き取り組みます。

### 個に応じた支援の充実

特別支援学級での介助員の人数を拡充します。また、アキシマエンスでは、特別支援教育、教育相談、不登校支援の機能を集約し、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援の充実に努めます。

### 豊かな心の醸成

東京2020大会において児童・生徒が聖火リレーや競技を観戦できる機会を設けることで、心に残る体験やスポーツに親しむ姿勢、ボランティア精神、国際親善に寄与する資質の育成を目指します。

次ページへ続きます。

# 令和2年度予算決まる (令和2年4月～3年3月)

## 一般会計予算 432億5800万円

### ◎予算の概要

一般会計と各特別会計は表1、公営企業会計は表2のとおりです。なお、下水道事業会計については、令和2年度から地方公営企業法を適用し、特別会計から公営企業会計へ移行します。

一般会計の予算額は432億5800万円で、前年度と比べて33億6400万円(7.2%)減少しました。歳入・歳出の内訳は下のとおりです。

歳入では、法人市民税の税率引き下げなどにより、市税の減収を見込んでいます。また、国庫支出金についても、普通建設事業費(公共施設などの建設費)の減少などにより、前年度を下回りました。

歳出では、アキシマエンス整備事業の減などにより、普通建設事業費が大幅に減少しました。

☆詳しくは、財政係へ。

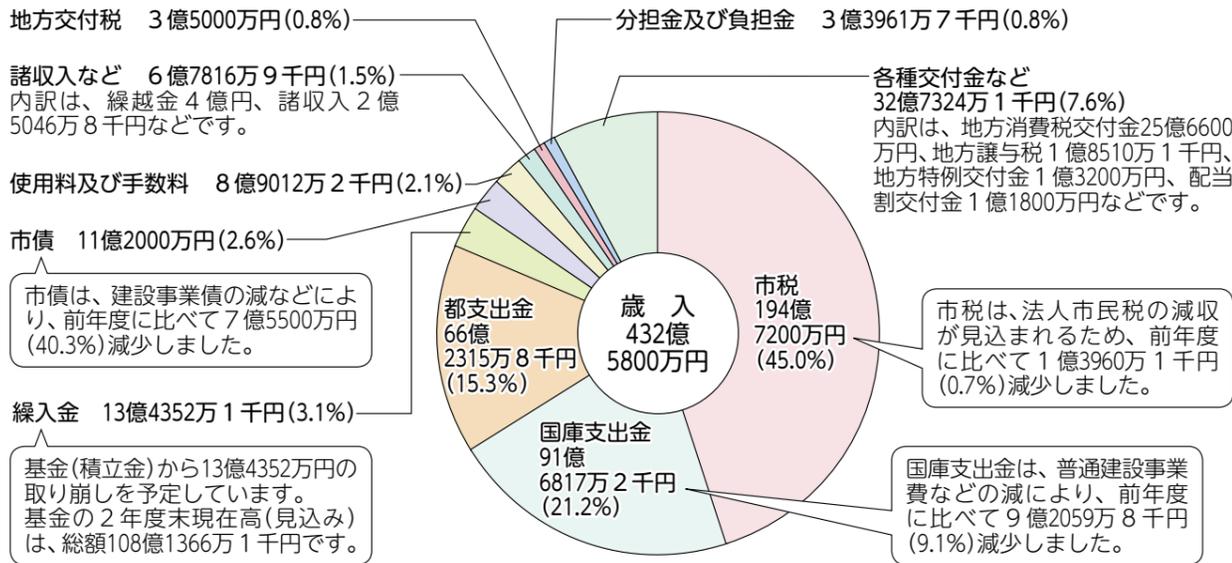
表1 2年度一般会計・特別会計予算額

会計名	当初予算額(前年度比)
一般会計	432億5800万0千円(7.2%減)
特別会計	
国民健康保険	118億6000万0千円(2.0%増)
介護保険	92億7746万1千円(2.6%増)
後期高齢者医療	25億1739万0千円(3.4%増)
中神土地画整理事業	3億1100万3千円(18.6%減)
小計	239億6585万4千円(9.4%減)
合計	672億2385万4千円(4.1%減)

表2 2年度公営企業会計予算額

区分	当初予算額(前年度比)	
	収入	支出
水道事業	収益的収入・支出 19億7995万6千円(2.3%増)	15億2265万3千円(0.0%増)
	資本的収入・支出 977万2千円(38.9%減)	15億6276万3千円(14.9%増)
下水道事業	収益的収入・支出 26億9063万4千円	22億9296万0千円
	資本的収入・支出 2億2982万1千円	10億9379万1千円

## 歳入 ~各種交付金などは増加、市税や国庫支出金などは減少~



## 歳入額を市民一人あたりに換算すると… 38万1474円

<b>市税</b> 市民税、固定資産税・都市計画税などの税金 17万1715円	<b>国庫支出金・都支出金</b> 特定の事業のために国や都から支出されるお金 13万9257円	<b>その他</b> 5万2775円 *繰入金=基金や特別会計から一般会計に繰り入れられるお金 *地方交付税=地方公共団体間での財源の均衡化を図るために、国から交付されるお金 *分担金及び負担金=保育料など、市が行う特定の事業により利益を受ける人が、その事業のために支払うお金 *各種交付金など=各種法令で定められた一定基準によって国や都から市へ配分されるお金 *諸収入など
<b>市債</b> 市が建設事業を行うために国・都・銀行などから長期にわたり借り入れるお金 9877円	<b>使用料及び手数料</b> 自転車等駐車場など市の施設の使用料、住民票や税証明書などの発行手数料 7850円	

※2年1月1日現在の人口11万3397人をもとに算出しました。

### 教員の働き方改革

教員が全力で教育にあたることのできるよう、スクール・サポート・スタッフの全校配置や、部活動指導員の配置拡充など、教員の働き方改革に引き続き取り組めます。

### 教育環境の整備

児童・生徒の熱中症対策や、災害時の避難所機能の向上を図るため、小学校6校の体育館に空調機器を設置するほか、便所の改修などを行います。

### 学校給食共同調理場の更新への検討

中学校における自校給食校の親子方式(※)への移行、共同調理場の現位置での建て替えに向け、検討を進めます。

### 生涯学習

### アキシマエンスがオープン

市民の学びを支援し、人と人をつなぐ新たな知の拠点として、地域共生社会の中心となる施設を目指します。

市民図書館では、蔵書規模を大幅に拡大するとともに、多彩

### スポーツ

東京2020大会開催後も、市民の誰もがスポーツに親しみ、健康で活力のある生活を営むことができるよう、環境の整備に努めます。

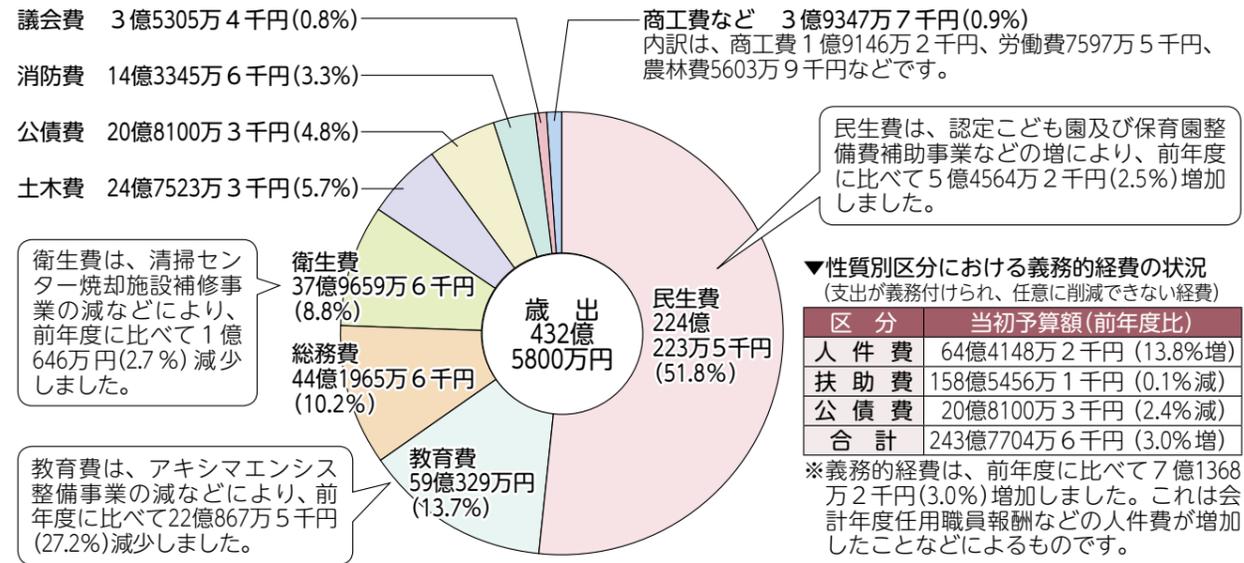
※7II調理設備を持つ学校が、持たない学校の給食調理も行うこと

な学習環境や、情報通信技術を活用したサービスを提供します。また、子ども一時預かりサービスの導入や、年代に応じた事業の充実を図ります。

郷土資料室では、本市が誇る文化財を展示するほか、最新の機器に触れて楽しみながら歴史と文化を学ぶことで、郷土を愛する心の醸成に努めます。



## 歳出 ~普通建設事業費や積立金などが減少~



## 歳出額を市民一人あたりに換算すると… 38万1474円

<b>民生費</b> 障害者や高齢者に対する社会福祉、児童福祉、生活保護などの費用 19万7556円	<b>教育費</b> 小・中学校教育、社会教育、市民会館・公民館活動などの費用 5万2059円	<b>総務費</b> 庁舎管理、徴税、統計、選挙事務、戸籍、住民登録などの費用 3万8975円	<b>衛生費</b> ごみ処理、保健衛生、予防接種、環境衛生などの費用 3万3481円
<b>土木費</b> 道路の新設・維持管理、公園の維持管理などの費用 2万1828円	<b>公債費</b> 市債(市が借り入れたお金)の返済のための費用 1万8351円	<b>消防費</b> 消防活動、災害対策などの費用 1万2641円	<b>その他</b> 市議会運営、労働、農業、商工振興、観光などの費用 6583円

※2年1月1日現在の人口11万3397人をもとに算出しました。